

## セクター別指数銘柄が大幅入れ替え 新採用銘柄の実力チェック

PSEがセクター別指数の大幅な入れ替えを実施した。全体の約30%を入れ替えるというかなり大胆なものだった。一般的に指数採用は買われ、削除銘柄は売られる傾向がある。総合指数ほどではないにしろ、すでにその動きが出ている。今回のスペシャル・レポートは新たに指数に採用された銘柄の実力チェックである。

セクター	新銘柄数	従来数	新規数	削除銘柄
Financials	9	11	0	AUB、FERRO
Holding Firms	14	16	1	UNI、PA、TFHI
Industrial	25	31	5	ACR、CIC、CROWN、DAVIN、DELM、EDC、FB、PNX、RFM、SFI、SSP
Mining and Oil	7	13	2	AR、AT、LC、MA、MARC、OV、PPG、PXP
Property	19	15	6	CYBR、SUN
Services	23	26	8	2GO、APL、BHI、DFNN、IPM、IS、ISM、MRP、PHA、RWM、SBS

上記が今回の入れ替えの状況になる。プロパティ以外の5セクターは採用銘柄が少なくなっている。とくにインダストリアルとサービスでは削除数が多い。株式の流動性を考慮しているためと思われる。いずれにしても採用銘柄数が減ったことで、個別銘柄の株価変動が指数により大きく影響するようになったと思われる。

# 新規採用22銘柄の一覧

2019/10/18現在

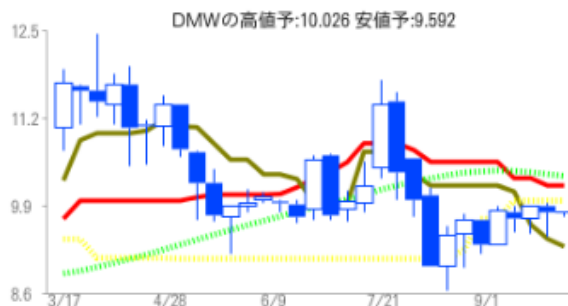
セクター	シンボル	銘柄名	現在値	時価総額M	売買単位	格付け	配当利回り
Holding Firms	ATN	ATN Holdings, Inc.	1.15	5.191	1000	☆	-
Industrial	CHP	Cemex Holdings Philippines, Inc.	2.6	13.508	1000	☆☆☆	-
	FOOD	Alliance Select Foods International, Inc.	0.69	1.725	1000	☆	-
	GSMI	Ginebra San Miguel, Inc.	48.3	13.559	100	☆	0.52
	PIZZA	Shakey's Pizza Asia Ventures, Inc.	11.2	17.151	100	☆	0.89
	SHLPH	Pilipinas Shell Petroleum Corporation	33.1	53.405	100	☆☆	9.06
Mining and Oil	APX	Apex Mining Co., Inc.	1.14	7.777	1000	☆	-
	CPM	Century Peak Metals Holdings Corporation	2.63	7.417	1000	☆	-
Property	ALCO	Arthaland Corporation	0.86	4.627	1000	☆☆	1.38
	CEI	Crown Equities, Inc.	0.205	3.067	10000	☆	-
	CLI	Cebu Landmasters, Inc.	4.65	7.733	1000	☆	4.3
	DMW	D.M. Wenceslao & Associates, Incorporated	9.81	33.279	100	☆	-
	IRC	IRC Properties, Inc.	1.38	8.365	1000	☆	-
	PRMX	Primex Corporation	2.04	3.39	1000	☆	1.27
Services	CLC	Chelsea Logistics Holdings Corp.	6.9	12.572	100	☆	-
	MAC	MacroAsia Corporation	18.84	29.804	100	☆	1.06
	SEVN	Philippine Seven Corporation	1.39	106.142	10	☆	0.36
	TBGI	Transpacific Broadband Group Int'l. Inc.	0.32	1.215	10000	☆☆	-
	TUGS	Harbor Star Shipping Services, Inc.	1.66	1.485	1000	☆☆☆☆	-
	WEB	PhilWeb Corporation	3.19	4.58	1000	☆	-
	WLCON	Wilcon Depot, Inc.	16.4	67.235	100	☆	0.67
	WPI	Waterfront Philippines, Incorporated	0.69	1.724	1000	☆☆	-

# 注目したい新規採用銘柄—その1

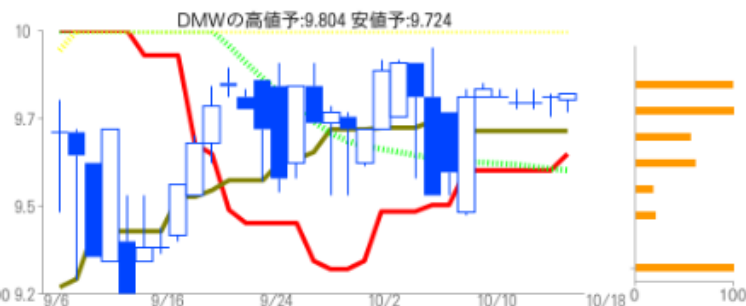
Rating  銘柄名 (シンボル) **D.M. Wenceslao & Associates, Incorporated(DMW)**

セクター：Property 採用指数：PSPR

週足TOPテクと判断DEMA：買い継続



日足TOPテクと判断Stochas%K：買い継続



**【会社概要】** 1965年設立の総合不動産開発業者。2017年12月31日現在、全国で100を超える建設およびインフラプロジェクトを完了。マニラ湾の沿岸水域にある総面積107.5ヘクタールの開発プロジェクトであるAseana Cityを所有し開発。現在6棟の商業ビルと3棟の住宅団地を開発中で、すべて今後5年以内に完成する予定。

●プロパティ・セクターに新規採用された銘柄。18年、唯一のIPO銘柄だ。ファンダメンタルズを見ると格付け＝☆、投資力＝83ポイント、PVR＝1.602倍で、投資力が極端に低い。これは財務データが不十分なためで気にする必要はない。むしろ、この銘柄の場合、過去の相場がないので12ペソ以上ではしこりがないことが注目したい。マニラ湾再開発のリード役だけに、今後しばらくは増収増益基調が続く見通し。中期投資に最適な銘柄といえる。

直近の値動きは指数採用以降、狭いレンジでのみみ合いとなっているが、これは仕込み中の動きとみられる。

# 注目したい新規採用銘柄—その2

Rating ☆ 銘柄名 (シンボル) ATN Holdings, Inc.(ATN)

セクター : Holding Firms 採用指数 : PSHO

週足TOPテクと判断RSI : 売り継続



日足TOPテクと判断Bishamon : ドテン売り



**【会社概要】** 不動産開発及びヘルスケア管理という2つの事業セグメントを展開。不動産投資は、マンダロン市の「Summit One」が主体。子会社は、Palladian Land Development, Inc. (PLDI)、Advance Home Concept Development Corporation (AHCDC)、Managed Care Philippines, Inc. (MCPI)などで、AHCDCは不動産開発、MCPIはヘルスケア・サービスの中核会社。またインフラなどに使用する岩石ブロックの採掘・販売もやっている。

●3銘柄が削除されたホールディング・セクターでただ1社採用された銘柄になる。不動産とヘルスケアという二本柱経営。格付け=☆、投資力=248ポイント、PVR=1.03倍。投資力が低めなのは今年前半の公共投資の執行遅れから経費が先行し最終赤字に転落したため。後半は盛り返しており、投資力は大幅な改善が予想される。

夏以降の下落相場が続いていたが、先週から底打ちの気配となっている。指数採用効果とみられ、ここからの見直し買いに期待したい。

# 注目したい新規採用銘柄—その3

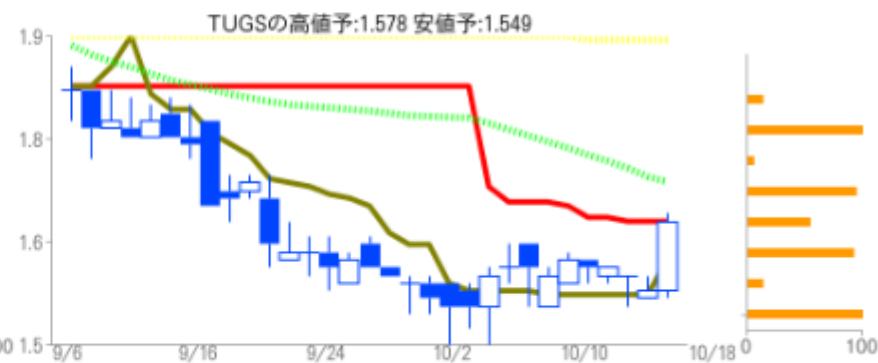
**Rating** 銘柄名 (シンボル) Harbor Star Shipping Services, Inc. (TUGS)



セクター : Services 採用指数 : PSSE

週足TOPテクと判断BBM247 : 売り継続

日足TOPテクと判断PSY : 買い継続



**【会社概要】** 様々な海運サービスを展開。15年には国際航路サービスに参入。マレーシアにも子会社を保有。

●サービス・セクターに新規採用された海運サービス会社。格付け=☆☆☆、投資力=336ポイント、PVR=0.463倍となっている。投資力は半期ベースで赤字だったためやや低いが、第3Qから黒字に浮上する見込みで、バリュー感の強い銘柄といえる。同業には世界的なICTがいるため、これまであまり目立たない存在だったが、指数採用銘柄となり割安是正の動きが出そうだ。

実際、指数に採用されてから相場は底放れの気配を色濃くしている。業績の回復との相乗効果で意外高が期待できそうな銘柄だ。

# 注目したい新規採用銘柄—その4

Rating 銘柄名 (シンボル) **Cemex Holdings Philippines, Inc.(CHP)**

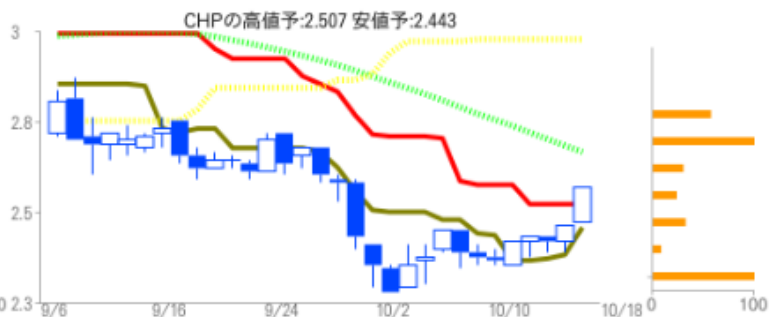


セクター : Industrial 採用指数 : PSIN

週足TOPテクと判断DEMA : 売り継続



日足TOPテクと判断StochasCross : 買い継続



【会社概要】メキシコのセメントおよび建設資材会社Cemex S.A.Bの現地法人。レディミックスコンクリートおよびクリンカのようなセメントおよびセメント製品を製造および販売している。RizalのAntipoloのSolid Cementが主力工場で現在、大幅な設備拡張に取り組んでいる。現在の生産量は年間190万MTだが、設備稼働後は年間150万MTが追加される。

・インダストリー・セクターの新規5銘柄の中の1社。セメント関連製品を製造・販売する。需要に対応するため現在、大規模な設備増強を実施中だ。格付け=☆☆☆、投資力=521ポイント、PVR=0.334倍と極めてバリュー感の強い銘柄である。四半期の営業利益が25%増で推移しており、通期では一気に最高益更新の期待もかかる。

業績のV字型回復に加えて新規採用効果から、今後、大幅な株価の水準訂正も視野に入れたい。タワービル、公共投資向けの継続的な需要拡大が見込まれ、中期投資で妙味のある銘柄になる。